

一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構
2018 年度 日本臨床発達心理士会茨城支部

総 会 資 料

日時 2018 年 5 月 6 日(日)
16 時 15 分～16 時 45 分

場所 水戸市福祉ボランティア会館
ミオス 中研修室

<総会次第>

1 開会

2 支部長挨拶

3 議長選出

4 議 事

1) 2017 年度 活動報告 (資料 1 参照)

2) 2017 年度 会計報告 (資料 4 参照)

3) 2018 年度 活動計画案 (資料 2・3 参照)

4) 2018 年度 予算案報告 (資料 5 参照)

5) 支部役員の選出について (資料 6 参照)

6) その他

・17 年度総会研修会でのポイントシールの取り扱いについて

5 議長解任

6 閉会

<資料 1>

2017年度 活動報告

- 1 総会 2017年 4月23日(日) 16:10~17:00
水戸生涯学習センター
参加者 日本臨床発達心理士会茨城支部会員 29名 委任状 31名 計 60名

- 2 研修会
 - (1) 第1回研修会(1区分)(1ポイント)
日時 2017年 4月23日(日) 13:00~16:00
場所 水戸生涯学習センター 中講座室
テーマ 「成人発達障害者への相談支援の実際—障害者福祉相談支援従業者の立場から—」
講師 稲嶺裕子(NPO法人スペース空)
事例提供 鈴木恵美子
参加者 臨床発達心理士 35名

 - (2) 第2回研修会(公開講座)(1区分)(1ポイント)
日時 2018年 2月3日(土) 13:30~16:40
場所 茨城県県南生涯学習センター5階中講座室1
テーマ 「身体的不器用さへの支援の必要性と可能性」
~DCD(発達性協調運動障害)の観点から~
講師 澤江幸則(筑波大学体育系准教授)
参加者 臨床発達心理士 29名 一般 50名 計 79名

- 3 日本臨床発達心理士会第13回全国大会
日時 2017年9月30日、10月1日
場所 つくば国際会議場
テーマ 改めて見直す心理教育アセスメント
—主体的な発達と共生の支援につながるように—
参加者 949名(内準備委員 33名)
公開講座参加者(一般) 73名 総計 1,022名

- 4 支部ニュースの発行 年3回 総会・研修会・公開講座報告など

- 5 メーリングリスト・ホームページの運用

- 6 日本臨床発達心理士会への運営協力
星 茂行 幹事・倫理相談委員会
安藤みゆき 危機支援特別委員会
藤沼りつ子 災害支援委員会

7 東日本大震災支援活動

(1) 埼玉支部主催「ぴえろ・遊び広場」「保護者相談会（ホットサロン）」への協力活動

- ・対象者 : 福島原発事故により避難している子どもたち及びその保護者など
- ・活動時間 : 午前 10 時 30 分～午後 2 時 30 分
- ・活動場所 : いわき市南台 双葉町仮設住宅 集会所
- ・活動内容 : 公園遊び、粘土・ビーズなどの工作、室内遊び
昼食作り（パンケーキ、カレー、サンドイッチ、バーベキューなど）

<茨城支部からの参加者>

2017 年 4 月 2 日 2 人 6 月 4 日 2 人 8 月 20 日 1 人
10 月 22 日 2 人 12 月 10 日 2 人

2018 年 2 月 4 日 2 人 3 月 4 日 3 人

(2) 南相馬市「パパママサロン」発達相談会への協力活動

2017 年 7 月 9 日 1 人
2018 年 1 月 14 日 1 人

8 茨城県母子保健センター専門職巡回相談委託事業への協力

心理士による市町村巡回相談事業

- ・事業実施回数 18 回
- ・派遣場所 6ヶ所…常陸太田市 4 回、鉾田市 4 回、石岡市 3 回、坂東市 2 回、茨城町 3 回、下妻市 1 回
- ・巡回内容…発達検査、保育園等巡回相談、5 歳児検診に関する相談等

<資料 2>

2018 年度 活動計画（案）

- 1 支部総会の実施
規約に基づき、2018 年度総会を 5 月 6 日（日）に水戸市福祉ボランティア会館ミオスにて開催します。2017 年度活動報告、2018 年度活動計画案、役員改選案を審議承認します。2017 年度会計、2018 年度予算について報告します。
- 2 研修会・公開講座などの開催
別紙の計画に従って、研修会・公開講座を開催します。（資料 3 参照）
- 3 「茨城支部ニュース」の発行、日本臨床発達心理士会への情報提供
本年度は年 2 回「茨城支部ニュース」を発行しメール配信します。またメール及びホームページで研修会・公開講座情報をお伝えします。研修会・公開講座報告をニュースでお伝えします。
- 4 メーリングリスト・ホームページの活用
事務局に寄せられた県内の求人情報や、会員の皆様から寄せられた情報などを、メーリングリスト・ホームページに掲載します。
- 5 日本臨床発達心理士会の運営への協力
茨城支部では、日本臨床発達心理士会の運営に協力していきます。引き続き日本臨床発達心理士会幹事会への出席、全国研修会への協力、提案なども行っていきます。
- 6 東日本大震災に対する支援活動を継続していきます。

南相馬市「パパママサロン」発達相談会への協力を継続します。
- 7 県内災害支援を迅速に行うために支部独自の活動（支援方法のマニュアル化など）を継続します。
- 8 茨城県保健福祉部への協力
母子保健センターでの市町村巡回相談事業への協力を継続します。
5 歳児健診に関する心理職員の派遣要請への協力を継続します。
- 9 乳幼児健診での発達相談に関するマニュアル作りや協力者人材バンクの再構築に取り組みます。

<資料 3>

第1回 研修会

日 時 2018年5月6日(日) 13:00～16:10
会 場 水戸市福祉ボランティア会館ミオス 中研修室
テーマ 事例検討会 「幼児期一個別の教育支援計画作成」
事例提供者 和田あさ(葛飾区子ども総合センター)

第2回 研修会・公開講座

日 時 2018年10月21日(日) 13:30～16:45
会 場 つくば国際会議場 406会議室
テーマ 「不登校の心に寄り添い、育ち・学びを支えるために」
講 師 小野村 哲(認定NPO法人ライズ学園元代表・つくば市教育委員)

第3回 研修会・公開講座

日 時 2019年2月3日(日) 13:30～16:45
会 場 茨城県県南生涯学習センター 中講座室(予定)
テーマ 「発達臨床の視座から見るアタッチメント」
講 師 遠藤利彦(東京大学大学院教育研究科 教授)

事例検討会

日 時 2019年1月12日(土) 13:30～16:45
会 場 未定
テーマ 未定
事例提供者 未定

2017年度収支報告書（2017年4月～2018年3月）

収入

費目番号	科目	予算額	決算額	差額	
4111-01	士会からの送金	基本準備金	154,000	154,000	0
4111-02		活動補助金	109,600	109,600	0
4111-03		活動企画費	500,000	500,000	0
4111-Z		その他		0	0
4112-01	支部主催資格更新研修会参加費	支部研修会参加費(会員)	260,000	46,000	-214,000
4112-02		公開研修会参加費(非会員)	50,000	50,000	0
4113-01	災害活動助成金	助成金(機構基金運用委員会から)	0	0	0
4113-02		助成金(外部団体から)	0	0	0
4371	預貯金利息	0	0	0	
4379-01	雑収入	事務処理手数料	0	0	0
4379-Z		その他	0	0	0
	当期収入合計(A)	1,073,600	859,600	-214,000	

支出

費目番号	科目	予算額	決算額	差額	
6221-01	支部総会運営費	会場費	10,000	6,440	3,560
6221-02		会議費	1,000	0	1,000
6221-03		印刷費	8,000	450	7,550
6221-04		通信費	9,600	12,220	-2,620
6221-Z		その他	0	16,346	-16,346
6222-01	支部研修会運営費	会場費	32,000	5,980	26,020
6222-02		会議費	5,000	0	5,000
6222-03		講師謝金	286,000	61,086	224,914
6222-04		講師旅費	20,000	2,034	17,966
6222-05		印刷費	15,000	4,946	10,054
6222-06		通信費	15,000	10,680	4,320
6222-Z		その他	0	0	0
6223-01	役員会運営費	会場費	10,000	0	10,000
6223-02		会議費	40,000	28,746	11,254
6223-03		旅費	150,000	102,000	48,000
6223-04		印刷費	3,000	530	2,470
6223-05		通信費	0	130	-130
6223-Z		その他	0	0	0
6224-01	NL関係費	印刷費	0	0	0
6224-02		通信費	0	0	0
6224-Z		その他	0	0	0
6225	ホームページ関係費	35,000	30,271	4,729	
6226	印刷費	事務印刷費	1,000	0	1,000
6227	通信費	事務通信費	3,000	2,490	510
6228	消耗品費		10,000	3,797	6,203
6211-01	人件費	アルバイト給与(発送、研修会、その他)	0	0	0
6211-02		アルバイト旅費(発送、研修会、その他)	0	0	0
6229	備品費		0	0	0
6231-01	災害活動費	旅費	250,000	60,016	189,984
6231-02		通信費	0	5,040	-5,040
6231-Z		その他	150,000	16,894	133,106
6232-01	他団体関係費	JDDネット(年会費)	0	0	0
6232-02		JDDネット(旅費)	0	0	0
6232-03		心理研修センター関係費(旅費)	5,000	0	5,000
6232-Z		その他	0	0	0
6233-01	渉外関係費	出張旅費	10,000	0	10,000
6233-Z		その他	0	0	0
6234-01	支部分割関係費	会場費	0	0	0
6234-02		会議費	0	0	0
6234-03		旅費	0	0	0
6234-04		印刷費	0	0	0
6234-05		通信費	0	0	0
6234-Z		その他	0	0	0
6239	雑費	5,000	216	4,784	
—	予備費		0	0	
	当期支出合計(B)	1,073,600	370,312	703,288	
	当期収支差額(A)-(B)=(C)	0	489,288	-489,288	

2018年度予算書(案) (2018年4月～2019年3月)

収入

費目番号	科目	予算額	予算備考	決算額	差額	
4111-01	士会からの送金	基本準備金	2,000円×81名		-162,000	
4111-02		活動補助金			-238,000	
4111-03		活動企画費	120,000	①事例検討会 ②災害支援活動		-120,000
4111-Z		その他		発生した場合にのみ使用する費目(予算不可)		0
4112-01	支部主催資格更新研修会参加費	支部研修会参加費(会員)	500円×40名, 1,000円×40名×2回, 2,000円×2日×40名, 1,000円×40名×1回		-300,000	
4112-02		公開研修会参加費(非会員)	1,000円×50名×2回		-100,000	
4113-01	災害活動助成金	助成金(機構基金運用委員会から)			0	
4113-02		助成金(外部団体から)			0	
4113-Z		その他			0	
4371	預貯金利息				0	
4379-01	雑収入	事務処理手数料			0	
4379-Z		その他			0	
	当期収入合計(A)	920,000		0	-920,000	

支出

費目番号	科目	予算額	予算備考	決算額	差額
6221-01	支部総会運営費	会場費	10,000		10,000
6221-02		会議費	1,000	お茶代	1,000
6221-03		印刷費	10,000	10円×10枚×81名+α	10,000
6221-04		通信費	16,000	120円×81名+α	16,000
6221-Z		その他	0		0
6222-01	支部研修会運営費	会場費	120,000	支部研修会90,000円(3回), 事例検討会30,000円(3回)	120,000
6222-02		会議費	6,000	お茶代	6,000
6222-03		講師謝金	240,000	支部研修会13,000円×3H×3回, 事例検討会13,000×3H×3回+α	240,000
6222-04		講師旅費	30,000	支部研修会5,000円×3回, 事例検討会5,000円×3回	30,000
6222-05		印刷費	15,000	資料印刷代×3回+事例検討会資料	15,000
6222-06		通信費	30,000	広報・宣伝費	30,000
6222-Z		会場担当者費	0		0
6223-01	役員会運営費	会場費	10,000		10,000
6223-02		会議費	40,000	食事代(1,000円×13名×3回+α)	40,000
6223-03		旅費	195,000	3,000円×13名×5回	195,000
6223-04		印刷費	3,000	資料印刷代	3,000
6223-Z		その他	0		0
6224-01	NL関係費	印刷費	0		0
6224-02		通信費	0		0
6224-Z	その他	0		0	
6225	ホームページ関係費	35,000		35,000	
6226	印刷費	1,000	事務印刷費	1,000	
6227	通信費	3,000	事務通信費	3,000	
6228	消耗品費	10,000		10,000	
6211-01	人件費	0	アルバイト給与(発送、研修会、その他)	0	
6211-02		0	アルバイト旅費(発送、研修会、その他)	0	
6229	備品費	0		0	
6231-01	災害活動費	旅費	40,000	3,000円×3名×4回+α	40,000
6231-02		通信費	0		0
6231-03		会議費	0		0
6231-04		印刷費	0		0
6231-05		消耗品費	40,000	活動費(10,000円×4回)	40,000
6231-06		保険加入費	40,000		40,000
6231-Z	その他	0		0	
6232-01	他団体関係費	JDDネット(年会費)	0		0
6232-02		JDDネット(旅費)	0		0
6232-03		心理研修センター関係費(旅費)	10,000		10,000
6232-Z		その他	0		0
6233-01	渉外関係費	出張旅費	10,000		10,000
6233-Z		その他	0		0
6234-01	支部分割関係費	会場費	0		0
6234-02		会議費	0		0
6234-03		旅費	0		0
6234-04		印刷費	0		0
6234-05		通信費	0		0
6234-Z	その他	0		0	
6317-01	手数料	振込手数料	0		0
6317-Z		その他	0		0
6239	雑費	5,000		5,000	
一	予備費	0	収支の差額を調整	0	
	当期支出合計(B)	920,000		0	920,000
	当期収支差額(A)-(B)=(C)	0		0	0

<資料 6>

日本臨床発達心理士会茨城支部規約第10条2・6の規定により、支部長1名、副支部長2名、幹事1名を会員の互選により選出します。

その他の支部役員は、支部長の指名により決定します。

役員名	氏名	所属	備考
支部長	大六一志		
副支部長	鈴木恵美子	NPO 法人発達支援グループ風の子	
	安藤みゆき	茨城女子短期大学	
事務局長	穂積妙子	つくば子どもと教育相談センター	
会計	岡田崇弘	守谷市保健福祉部社会福祉課	
	根本珠子	茨城県立水戸高等特別支援学校	2017年再任
NL担当	河村要和	茨城県立伊奈特別支援学校	
	小室明子	茨城県立常陸太田特別支援学校	
HP担当	小又正美		
研修担当	内田幸枝	笠間市教育委員会	2017年再任
	前嶋元	東京立正短期大学	2017年新任
幹事	星茂行	葛飾区福祉部障害福祉課	
災害支援委員	藤沼りつ子	茨城県教育委員会 SC/SSC	2016年新任

<資料 7>

一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構 日本臨床発達心理士会 茨城支部規約

第1条（名称）

本会は、一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構日本臨床発達心理士会茨城支部と称する。

第2条（事務局）

本会は、事務局を茨城県つくば市梅園2-33-17つくば子どもと教育相談センター内に置く。

第3条（目的）

本会は、臨床発達心理士の資格取得者の相互の連携を密にし、技能の向上を図るとともに、本会の健全な発展に寄与することを目的とする。

第4条（事業）

本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- ① 研修会・研究会等の開催
- ② ニュースレターの発行
- ③ 茨城支部ホームページの運営
- ④ その他、前条の目的を達成するために必要と認める事業

第5条（会員）

本会の会員は、日本臨床発達心理士会茨城支部に所属する臨床発達心理士であり、職場または住居を本支部内に有する者とする。

第6条（入会）

臨床発達心理士の資格取得の時点で、第5条に該当する会員が、一般社団法人臨床発達心理士認定運営機構において本支部に登録した時点で本会への入会とする。

第7条（退会）

会員が、第5条の条件を満たさず、一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構において本支部より登録を抹消した時点で、本会からの退会とする。

- ① 臨床発達心理士資格を喪失したとき
- ② 他支部への異動申請を受理されたとき

第8条（事業や活動への参加）

会員は本会が主催する事業及び活動などに参加することができる。

第9条（総会）

総会は、支部会員をもって構成し、会の意思と方針を決定する。

- 2 定期総会は年1回開催し、必要に応じて臨時総会を開催することとする。
- 3 総会の成立は、出席者と委任状提出者の合計数が支部役員の半数を超えることとする。定足数に満たない場合は仮総会とする。
- 4 総会の議決は、出席者の過半数をもって成立とする。
- 5 仮総会における承認および決定事項は、全会員に周知し、その後、30日以内に支部会員の過半数の反対はない場合は、成立したものとする。
- 6 定期総会は次の議題を提出しなければならない。
 - ①事業の年次報告及び年次計画の承認
 - ②事業の収支決算及び収支予算の報告
 - ③その他、必要な事項

第10条（役員・選出方法・任期）

本会には、次の役員を置く。

- ① 支部長（1名）
- ② 副支部長（2名）
- ③ 事務局長（1名）
- ④ 会計（2名）
- ⑤ ニュースレター/ホームページ担当（2～3名）
- ⑥ 研修担当（2名）
- ⑦ 幹事（1名）

その他、支部会の運営にあたり支部長が必要と認める役員

- 2 支部長、副支部長は会員の互選により選出し、事務局長、会計、ニュースレター/ホームページ担当、研修担当、その他の支部役員は支部長の指名による。
- 3 支部長は、本会を代表し、会務を執行する。
- 4 副支部長は、支部長を補佐する。
- 5 事務局長は、支部長を補佐し、本会の事務を統括する。
- 6 幹事は会員の互選によって選出し、他の役員との兼務を妨げない。
- 7 幹事は、支部を代表し日本臨床発達心理学会幹事会に出席する。
- 8 役員任期は3年とし、再任を妨げない。

第11条（本規約の変更）

本規約の変更は、支部会総会に出席した会員のうち3分の2以上の同意を得て、幹事会及び社員総会の承認を得るものとする。

施行期日 2006年 5月28日より施行する。

改定 2010年 6月12日 一部改定

2013年 6月 2日 一部改定

2014年 4月 1日 第9条、第10条、第12条、第13条 改定

2017年 4月23日 第2条、第11条 改定